

身のまわりの鳥のいる場所

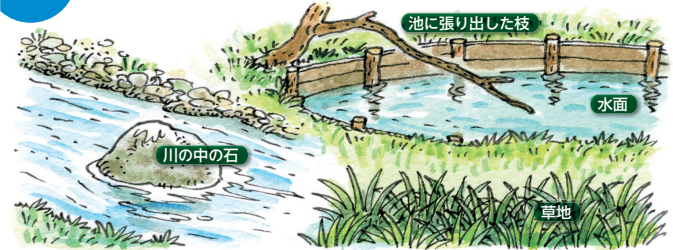
1 公園

ちょっとした緑が広がる都市公園は絶好の鳥見ポイントです。



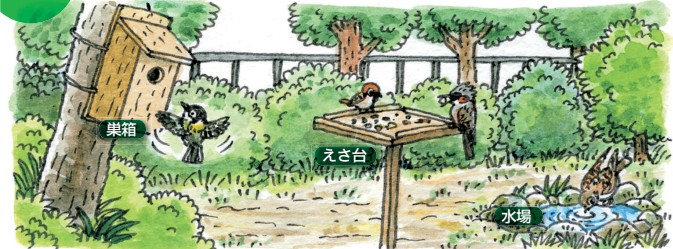
2 池や川

水辺には、冬になるとカモの仲間がたくさんやってきます。



3 庭

野鳥が好む木を植えたり、巣箱や水浴び場を用意すれば、鳥を庭に呼ぶことができます。



鳥をより大きくハッキリ見たい人には……

近寄ると飛び去ってしまう鳥を身近に感じられるアイテムの1つが双眼鏡。まずは一度、双眼鏡で見る新しい世界を体験してみたいか？ 初めて使う人には、視界の広い8倍モデルがおすすめです。

スタンダードタイプ



防水

ニコン双眼鏡

「PROSTAFF 7s」
8×30 22,500円(税別)

問(株)ニコンイメージングジャパン

広視界本格派タイプ



防水

ニコン双眼鏡

「MONARCH 7」
8×30 45,000円(税別)

<https://www.nikon-image.com>

どんな鳥がいるの？ 興味がある人には……

①ポケット図鑑 日本の鳥300 改訂版

A6判・320ページ 定価(本体1,200円+税)



日本の主な鳥300種をピックアップ。ふだん見られる鳥をおおむねカバーできる1冊。夏羽と冬羽、オスとメスの違いまできちんとわかります。

②フィールド図鑑 日本の野鳥

A5判変形・432ページ 定価(本体3,800円+税)



日本で記録のある野鳥657種(外来種22種含む)のイラストによる識別図鑑。雌雄や年齢、季節による羽衣の違い、飛翔や特徴的な生態を精細なイラストで掲載。

身近な鳥を探したい、知りたい人には……

③季節とフィールドから鳥が見つかる

A5判・112ページ 定価(本体1,600円+税)



240種類の野鳥の「見つけ方」を解説。野鳥が見やすい場所を季節ごとに取り上げ、種ごとに探しかたのポイントを詳しく解説。

④やまがらちよちよこ

15×15cm・64ページ 定価(本体1,200円+税)



身近な公園などで見られるちっちゃくてかわいいヤマガラの初写真集。「ヤマガラがいる季節の風景写真」を中心に、彼らの一瞬の表情を撮した写真を多数掲載。

鳥の生態や観察に興味がある人には……

⑤日本の渡り鳥観察ガイド

B5判・128ページ 定価(本体2,800円+税)



日本の鳥の、なんと半数以上は渡り鳥です。いつ、どこから渡ってくるのか？最新研究を元に、飛来の仕組みや渡りのルートを解説。全国の観察スポットや人気の渡り鳥との出会いかなど、観察のノウハウも多数紹介。

(2019年9月現在)

⑥月刊BIRDER(バーダー)

B5判・80ページ 定価(本体1,000円+税)

毎月16日、全国の書店店頭で発売中!

鳥の見つけ方や見分け方をはじめ、雑学、少し専門的な生態の話など、鳥とバーダーウォッチングに関する情報が満載の月刊誌。紙版に比べ、1冊800円(+税)と最大20%もお得なBIRDERデジタル版もあります。

富士山マガジンサービス | 検索

身近な自然や生きものに興味・関心のある方へ、ご自由に配布ください。ホームページから電子版をダウンロードすることもできます。

▶ <https://www.birder.jp>

書籍のお問い合わせとご注文は文一総合出版営業部へ

文一総合出版営業部 〒162-0812 東京都新宿区西五軒町2-5 川上ビル

▶ <https://www.bun-ichi.co.jp>

☎03-3235-7341 ☎03-3269-1402

野鳥は自然の中で暮らしています。野鳥に近づきすぎる、野鳥を追い回す、周囲の枝を折ったり草を刈って生息環境を破壊する行為は野鳥の安全を脅かします。また、田んぼや畑などの私有地へ無断で立ち入り、野外にゴミを捨てては迷惑行為です。バードウォッチングを長く楽しむためにもこれらのマナーを守りましょう。

photo: Yoshifumi Yamada illustration: Nasubi Fujitaka

鳥といえば……



人の生活圏で見かける

スズメ



公園や駅の構内で暮らす

ドバト



ゴミをあさっては散らかす

カラス

(ハシブトガラス)

しか知らないという人も多いことでしょう。でも、それは気づいていないだけ。わたしたちの身のまわりには、意外なほど多くの鳥が生活しているのです。

一年中見られる鳥

近所の公園や雑木林、河原や田んぼなどで見かける鳥たちです。

シジュウカラ

(スズメより少し大きい)

♪ツピツピツピ

黒いネクタイがオシャレ。
公園の木や庭のえさ台にも
やってきます

カワラヒワ

(スズメより小さい)

冬の公園などで見かける
ことが多い鳥で、
大好物は
ヒマワリの種

メジロ

(スズメより小さい)

目のまわりの
白いリングがポイント。
春先、梅や桜の木で
花の蜜を吸っています

コゲラ

(スズメより少し大きい)

木の幹や枝先をちょこまか動きながら、
小さな虫を探している
キツツキです

♪チュチュン
チュチュン

ハクセキレイ

(ドバトより小さい)

長い尾を上下に振りながら、
田んぼや道路の上を
歩き回っています

♪ギョル
キュ

ムクドリ

(ドバトより小さい)

公園の芝生など少し開けた地面を
のっしのっしと歩いています

♪ピーヨ

ヒヨドリ

(ドバトより小さい)

甲高い声でよく鳴く、
ちょっとやかましい鳥。
庭や公園の
実のなる木にやってきます

コサギ

(カラスより少し大きい)

田んぼや川でじっとしている姿を、
見かけたことはありませんか？

カルガモ

(カラスより少し大きい)

よく水辺の岸でひなたぼっこをしています

鳥に気づくコツ



知らなければ、そこにいることにすら気づかない鳥ですが、一度、「鳥は身近な生き物」という気持ちでいつもの風景を見回してみると・・・ほら、鳥の声が聞こえ、姿も目に入ってきます。時には鳥の声に耳を傾け、彼らが大好きな木の実をチェックし、電線や木の上といったよく止まる場所に、目を向けてみませんか。

こんなにかわいい鳥も!

住宅街や公園でも、
マスコットみたいなかわいい鳥が
見られるんです。

ジョウビタキ

冬になると
日本各地にやってくる
オレンジ色の小鳥です

カワセミ

一度見たら忘れられない
コバルトブルー。
都市公園の池でも見られる
“空飛ぶ翡翠(ひすい)”です

エナガ

“小さな毛玉みたいな体に
長い尾”のアンバランスが何ともいえず
愛らしい野鳥の中のアイドル

市街地でも 見られる タカの仲間

トビ

(カラスより大きい)
あまり羽ばたかず、
くるりと輪を描くように
ゆっくり飛びます

♪ピーヒョロロ